

第93期 事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日



 **ダイダン株式会社**

証券コード：1980

株主の皆様へ



代表取締役
会長執行役員

北野晶平

代表取締役
社長執行役員

藤澤一郎

株主の皆様には日頃より格別のご高配
を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、第93期(2021年4月1日~2022
年3月31日)における事業の概要について
ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、一時は減少傾向にあった新型コロナウイルスの感染者数が、オミクロン株への変異により年初から再び増加に転じるなど、依然収束が見通せない中、先行き不透明な状況が続きました。

また、ロシアのウクライナ侵攻により地政学的リスクが高まり、資源価格の高騰を引き起こすなど世界経済に多大な影響を及ぼしました。為替に関しましては、米国など先進国の多くが金融引き締めを進める中、日銀が金融緩和政策の維持を示したことで急激な円安を招きました。

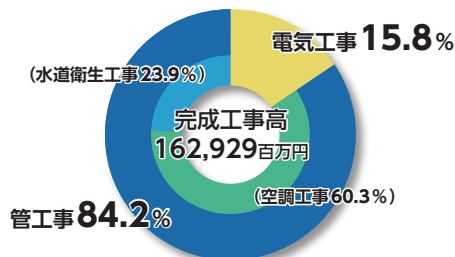
建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が依然残る中、公共投資は底堅く推移しているものの、民間設備投資の改善には足踏みがみられました。

建設労働者不足の問題が継続する中で、地政学的リスクによる建設資機材の高騰も加わり、収益の確保が厳しい状況が続くことが予想されます。

このような情勢の中、当社グループの受注工事高は、前連結会計年度比4.0%増(71億4千1百万円増)の1,836億6千8百万円となりました。

完成工事高につきましては、前連結会計年度比3.3%

部門別完成工事高比率



増(52億1千7百万円増)の1,629億2千9百万円となりました。

この結果、次期への繰越工事高は、前連結会計年度比14.5%増(207億3千8百万円増)の1,637億8千2百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は前連結会計年度比13.4%減(11億6千9百万円減)の75億8千4百万円となりました。経常利益は前連結会計年度比12.6%減(11億6千7百万円減)の80億9千5百万円となりました。この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比8.6%減(5億4千万円減)の57億7千8百万円となりました。

2021年4月からスタートした中期経営計画は、長期ビジョンの達成に向けた3つのフェーズのうち、最初のフェーズにあたり、国内外の基盤を整備・強化する「整えるステージ」と位置付けています。

2024年3月期の業績は、ダイダングループで拡大を図り「連結売上高2,000億円、連結営業利益100億円」を目標とし、3年間の投資累計は200億円を設定しました。

長期ビジョンにおける事業戦略の『基幹事業の拡大』、

『海外事業の強化』、『技術力の強化』、『新規事業の開拓』、『事業基盤の強化』の5つに対応し、その具体的戦略を策定しています。

また、当社が事業を推進するうえでの社会課題と環境課題を見直し、新たに経営上の重要課題として「マテリアリティ(重要課題)」を特定いたしました。SDGsの達成への貢献も考慮し、中期経営計画と一体となって推進してまいります。

サステナブルな社会の実現とSDGs達成のためにはESG経営が不可欠となっています。当社は、社会とともに持続的に成長をすることの重要性が増していることを認識し、事業における社会や環境への影響度合いを評価した上で、優先的に取り組むことが重要となるマテリアリティ(重要課題)を設定しています。

「ダイダングループサステナビリティ方針」のもと、マテリアリティへの取り組みを進めることで、ステークホルダーの皆様に提供する価値の最大化を目指します。

株主の皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

工事部門	前期繰越工事高	受注工事高	完成工事高	次期繰越工事高	
電気工事	21,884(百万円)	27,254(百万円)	25,676(百万円)	23,462(百万円)	
管工事	空調工事	85,938	117,966	98,270	105,634
	水道衛生工事	35,220	38,447	38,982	34,685
	小計	121,158	156,414	137,253	140,319
合計	143,043	183,668	162,929	163,782	

ダイダンの事業活動

光と空気と水。そのすべてをトータルにコントロールする統合技術。
優れた技術が響きあい、ひとつに溶けあうことで、より快適な、新しい環境が生まれます。

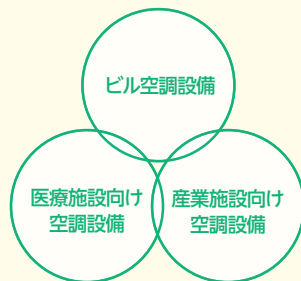
ELECTRICAL 電気設備

屋内外を美しく彩る光から、
情報設備まで。
最新の管理・制御技術で
建物に命を吹き込む。



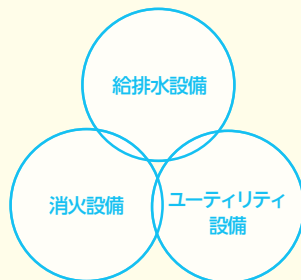
AIR CONDITIONING 空調設備

温度・湿度・風量を最適に保ち、
上質な空気のクオリティを
創出する。



PLUMBING 給排水衛生設備

高質な水を供給しながら、
水のリサイクルも実現する。



第93期の主な施工実績



兵庫県立はりま姫路総合医療センター



長崎大学高度感染症研究センター実験棟



Kurita Innovation Hub(クリティノベーションハブ)



メブクス豊洲



社会医療法人川島会 川島病院

第93期(2021年度)完成工事

メブクス豊洲 空調・水道衛生工事

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 水道衛生工事

Kurita Innovation Hub(クリティノベーションハブ) 電気工事

長崎大学高度感染症研究センター実験棟 空調工事

社会医療法人川島会 川島病院 空調工事

第93期(2021年度)受注工事

大阪大学(吹田)医学部附属病院統合診療棟 電気・空調・水道衛生工事

(仮称)芝浦一丁目計画第1期S棟 空調工事

ニプロ大館工場第7工場 空調・水道衛生工事

ニセコHPロパティーズプロジェクト 空調・水道衛生工事

産業医科大学急性期診療棟 空調・水道衛生工事

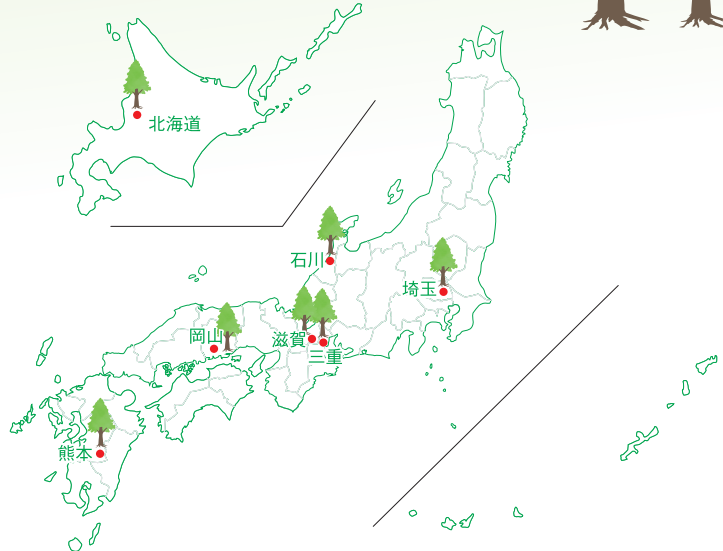
森林育成事業に取り組んでいます。

森林は、二酸化炭素を吸収し、多様な生物を育み、豊かな水の恵みをもたらすことから、ダイダンの育成を支援することは、企業スローガン『光と空気と水を生かす』との親和性も高く、サステナブルな社会の実現に向け価値が高いと考えます。ダイダンでは、国内の本社、支社、支店のある10ヵ所で各自治体と協定を結び、全社的に森林育成活動を進めることとしました。

現在、7つの自治体で「森づくり」協定を結び、森林育成活動を推進しております。



「ダイダンの森ゆのまえ」協定調印式（2022年3月23日）
©2010熊本県くまモン

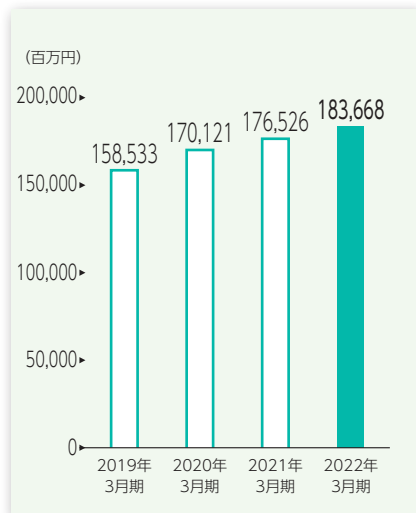


各自治体との「森づくり」活動一覧

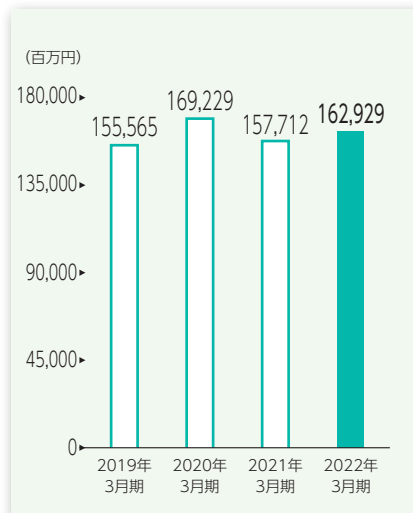
自治体	協定者	活動場所	規模	協定期間	実施内容
北海道	北海道石狩振興局	道民の森・神居尻地区 [水源の森]	1.0ha	9年	植栽、間伐
埼玉県	埼玉県 埼玉県農林公社	入間郡毛呂山町大字宿谷字 丑沢地内外	4.55ha	5年	間伐、枝打
石川県	石川の森づくり推進協会	かほく市大崎地区	0.52ha	5年	植栽、捕植、下刈り
三重県	三重県農林水産部 菰野町	菰野町大字千草地内	6.5ha	5年	植栽、歩道整備、間伐
滋賀県	滋賀県、甲賀市 滋賀県造林公社	甲賀市甲南町杉谷	12.56ha	5年	除間伐
岡山県	矢掛町	小田郡矢掛町矢掛地内	1.6ha	10年	植栽、間伐
熊本県	熊本県 湯前町	球磨郡湯前町字猪鹿倉	10.61ha	5年	植栽、間伐

財務ハイライト(連結)

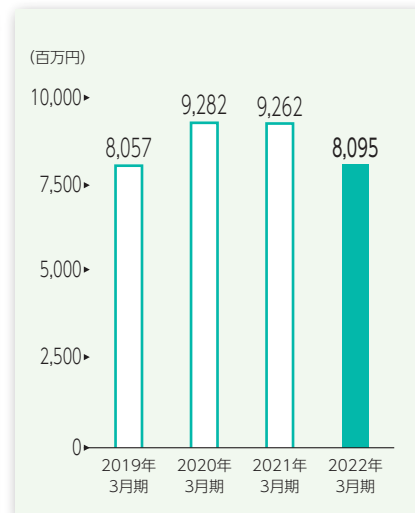
> 受注工事高



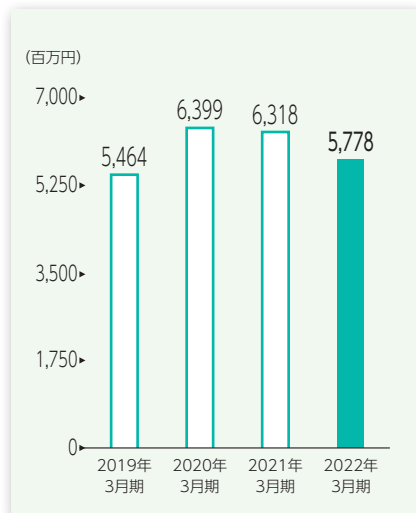
> 完成工事高



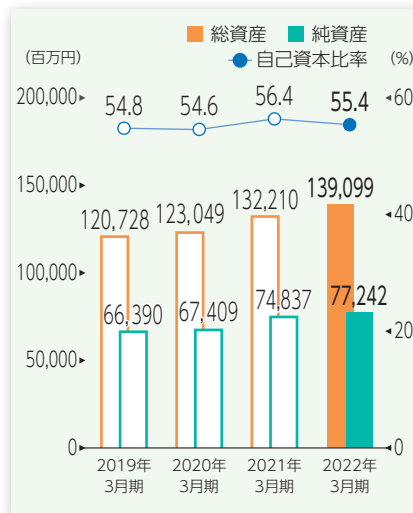
> 経常利益



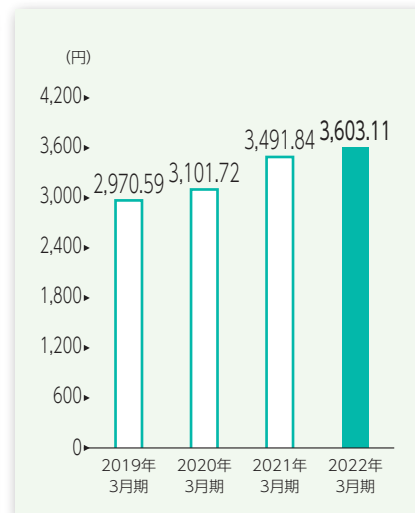
> 親会社株主に帰属する当期純利益



> 総資産・純資産・自己資本比率



> 1株当たり純資産



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当連結会計年度末 (2022年3月31日現在)	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	16,065	31,775
受取手形・完成工事未収入金等	68,903	53,163
電子記録債権	15,002	10,050
未成工事支出金	464	374
その他	4,416	1,560
貸倒引当金	△ 6	△ 7
流動資産合計	104,846	96,916
固定資産		
有形固定資産	5,893	5,190
無形固定資産	409	342
投資その他の資産		
投資有価証券	15,837	17,998
退職給付に係る資産	10,628	10,385
その他	1,622	1,522
貸倒引当金	△ 138	△ 145
投資その他の資産合計	27,949	29,762
固定資産合計	34,253	35,294
資産合計	139,099	132,210

(単位: 百万円)

科 目	当連結会計年度末 (2022年3月31日現在)	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)
【負債の部】		
流動負債		
支払手形・工事未払金	24,025	19,778
電子記録債務	12,047	10,695
短期借入金	3,229	4,449
未払法人税等	701	1,677
未成工事受入金	2,058	1,367
株式給付引当金	26	30
完成工事補償引当金	70	78
工事損失引当金	615	1,604
その他	14,707	13,202
流動負債合計	57,483	52,883
固定負債		
長期借入金	675	734
繰延税金負債	2,419	2,492
退職給付に係る負債	1,251	1,240
長期未払金	5	5
その他	22	15
固定負債合計	4,374	4,489
負債合計	61,857	57,372
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,837	4,837
利益剰余金	63,946	60,103
自己株式	△ 3,166	△ 3,206
株主資本合計	70,097	66,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,079	7,446
為替換算調整勘定	34	28
退職給付に係る調整累計額	870	942
その他の包括利益累計額合計	6,984	8,417
非支配株主持分	160	205
純資産合計	77,242	74,837
負債・純資産合計	139,099	132,210

POINT 連結貸借対照表

流動資産は、前連結会計年度末比7,930百万円増(8.2%)の104,846百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の増加15,740百万円(29.6%)及び電子記録債権の増加4,952百万円(49.3%)が、現金及び預金の減少15,710百万円(△49.4%)を上回ったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末比1,041百万円減(△2.9%)の34,253百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の減少2,161百万円(△12.0%)が、建物及び構築物の増加841百万円(24.5%)を上回ったことによるものです。

流動負債は、前連結会計年度末比4,599百万円増(8.7%)の57,483百万円となり

ました。主な要因は、支払手形・工事未払金の増加4,247百万円(21.5%)及び電子記録債務の増加1,352百万円(12.6%)が、短期借入金の減少1,220百万円(△27.4%)及び工事損失引当金の減少988百万円(△61.6%)を上回ったことによるものです。固定負債は前連結会計年度末比114百万円減(△2.5%)の4,374百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債の減少72百万円(△2.9%)によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末比2,404百万円増(3.2%)の77,242百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加3,843百万円(6.4%)等によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで	前連結会計年度 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
完成工事高	162,929	157,712
完成工事原価	142,206	136,190
完成工事総利益	20,723	21,521
販売費及び一般管理費	13,138	12,767
営業利益	7,584	8,754
営業外収益		
受取利息	12	6
受取配当金	360	343
不動産賃貸料	34	34
受取保険料	122	134
為替差益	135	114
その他	15	14
営業外収益合計	680	647
営業外費用		
支払利息	98	119
支払保証料	6	2
その他	65	18
営業外費用合計	170	139
経常利益	8,095	9,262
特別利益		
投資有価証券売却益	364	51
特別利益合計	364	51
特別損失		
固定資産除却損	142	38
投資有価証券売却損	—	20
投資有価証券評価損	4	20
特別損失合計	146	79
税金等調整前当期純利益	8,312	9,233
法人税、住民税及び事業税	2,009	2,966
法人税等調整額	563	△ 52
法人税等合計	2,572	2,914
当期純利益	5,739	6,319
非支配株主に帰属する当期純損益	△ 38	0
親会社株主に帰属する当期純利益	5,778	6,318

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで	前連結会計年度 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,718	14,241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 873	△ 718
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,214	△ 3,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	97	95
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 15,710	10,131
現金及び現金同等物の期首残高	31,747	21,616
現金及び現金同等物の期末残高	16,037	31,747

POINT 連結損益計算書

完成工事高は、前連結会計年度比5,217百万円増(3.3%)の162,929百万円となりました。

完成工事総利益は、前連結会計年度比798百万円減(△3.7%)の20,723百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益の減少により、前連結会計年度比1,169百万円減(△13.4%)の7,584百万円となりました。

経常利益は、営業利益の減少により前連結会計年度比1,167百万円減(△12.6%)の8,095百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として投資有価証券売却益364百万円、特別損失として固定資産除却損142百万円等を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び非支配株主に帰属する当期純損失を控除した結果、前連結会計年度比540百万円減(△8.6%)の5,778百万円となりました。

POINT 連結キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末比15,710百万円減(△49.5%)の16,037百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は11,718百万円(前連結会計年度は14,241百万円の資金の増加)となりました。主な要因は、売上債権の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は873百万円(前連結会計年度は718百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は3,214百万円(前連結会計年度は3,487百万円の資金の減少)となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

株式の状況／会社の概要 (2022年3月31日現在)

発行株式数及び株主数

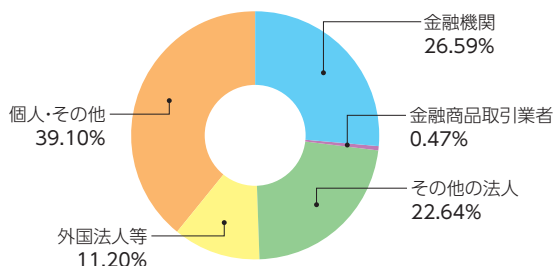
- 発行可能株式総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 22,981,901株
- 株主数 3,867名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,749	8.13
東京大元持株会	1,105	5.14
株式会社三菱UFJ銀行	973	4.52
大阪大元持株会	818	3.80
ダイダン従業員持株会	738	3.43
有楽橋ビル株式会社	738	3.43
名古屋大元持株会	571	2.66
三信株式会社	559	2.60
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	484	2.25
株式会社みずほ銀行	479	2.23

(注) 1. 当社は自己株式1,481,537株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式1,481,537株を控除して計算しております。

所有者別分布



会社概要

社名	ダイダン株式会社
英文社名	DAI-DAN CO., LTD.
創業	1903年3月4日
設立	1933年10月10日
所在地	<本店・大阪本社>大阪市西区江戸堀1丁目9番25号 <東京本社>東京都千代田区富士見2丁目15番10号
資本金	4,479,725,988円
事業内容	電気工事、空調工事、水道衛生工事の設計、監理、施工ならびにこれらに関連する事業
従業員数	1,727名(個別：1,578名)

役員一覧 (2022年6月29日現在)

代表取締役社長	北野晶平
取締役専務執行役員	藤澤一隆
取締役専務執行役員	池田康宏
取締役常務執行役員	山田中寿男
取締役執行役員	笹木保雄
取締役執行役員	亀井文雄
取締役執行役員	松原文郁
取締役執行役員	佐藤健吉
取締役執行役員	小酒井政春
取締役執行役員	滝谷秀史
取締役執行役員	大坪田具也
取締役執行役員	久徳博文
常務執行役員	北村広外
常務執行役員	道端順志
常務執行役員	高比良満也
常務執行役員	吉田一彦
常務執行役員	力石和己
常務執行役員	立石知功
常務執行役員	清水登二
常務執行役員	佐々木洋明
常務執行役員	畑中勝美
常務執行役員	坂田暢彦
常務執行役員	檀原稔和
常務執行役員	岡本昇真
常務執行役員	中村生博
常務執行役員	麻生野康修
常務執行役員	伊藤藤一
常務執行役員	平岡浩
常務執行役員	佐々木昌宏
常務執行役員	柏木幸彦
常務執行役員	柏井手太
常務執行役員	内藤健太
常務執行役員	立石賢太

(注) 1. 取締役のうち松原文雄氏、佐藤郁美氏及び小酒井健吉氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役のうち滝谷政春氏、久徳博文氏は、社外監査役であります。

ダイダンネットワーク (2022年4月1日現在)

- 32 大阪本社
- 33 奈良支店
- 34 神戸支店
- 35 京都支店
- 36 和歌山営業所
- 37 滋賀営業所
- 38 中国支店
- 39 岡山支店
- 40 山口営業所
- 41 山陰営業所
- 42 四国支店
- 43 松山営業所
- 44 高知営業所
- 45 徳島営業所
- 46 九州支社
- 47 熊本支店
- 48 宮田営業所
- 49 佐賀営業所
- 50 長崎営業所
- 51 大分営業所
- 52 宮崎営業所
- 53 鹿児島営業所
- 54 沖縄営業所

- 29 北陸支店
- 30 富山営業所
- 31 福井営業所

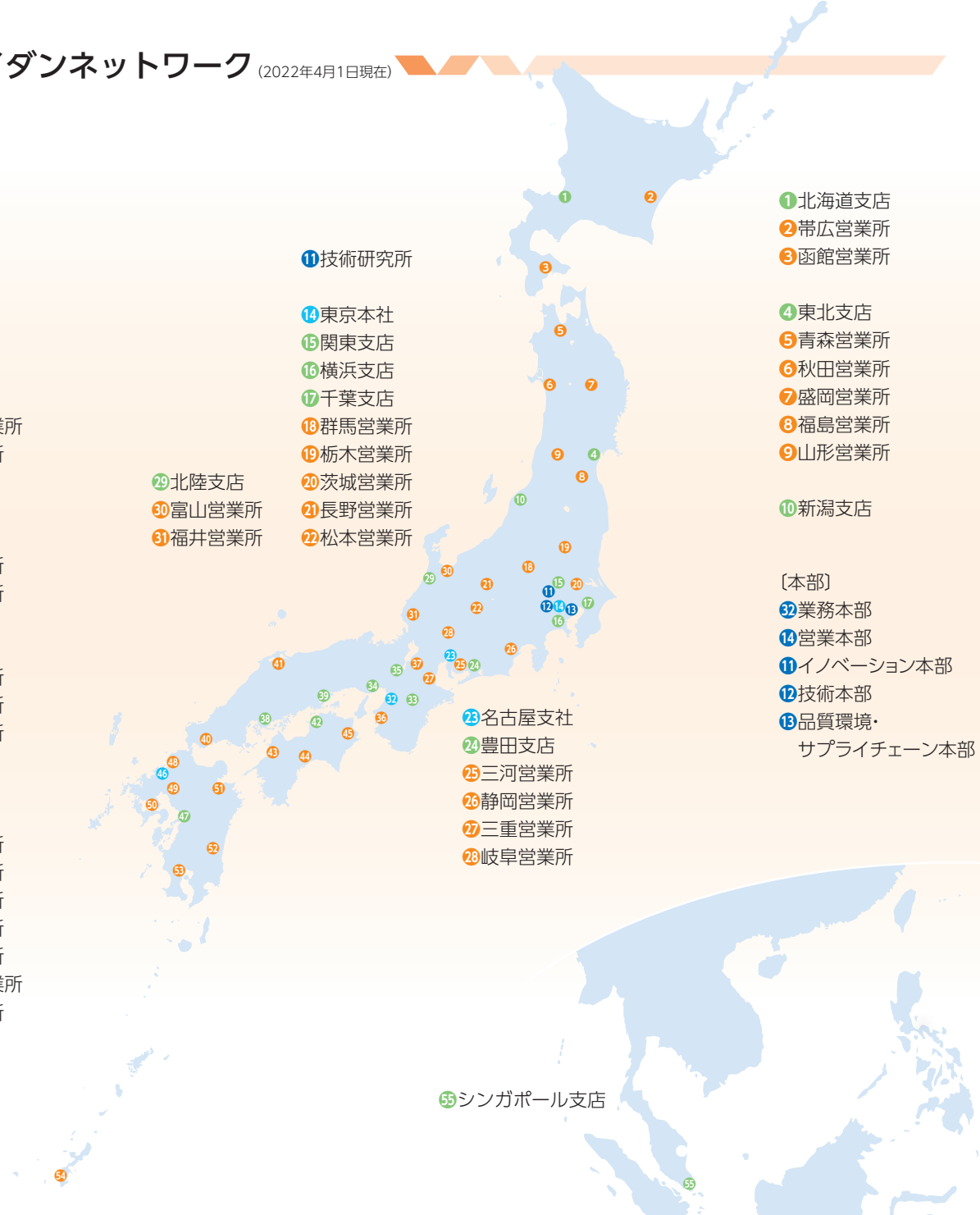
- 11 技術研究所
- 14 東京本社
- 15 関東支店
- 16 横浜支店
- 17 千葉支店
- 18 群馬営業所
- 19 栃木営業所
- 20 茨城営業所
- 21 長野営業所
- 22 松本営業所

- 23 名古屋支社
- 24 豊田支店
- 25 三河営業所
- 26 静岡営業所
- 27 三重営業所
- 28 岐阜営業所

- 55 シンガポール支店

- 1 北海道支店
- 2 帯広営業所
- 3 函館営業所
- 4 東北支店
- 5 青森営業所
- 6 秋田営業所
- 7 盛岡営業所
- 8 福島営業所
- 9 山形営業所
- 10 新潟支店

- [本部]
- 32 業務本部
 - 14 営業本部
 - 11 イノベーション本部
 - 12 技術本部
 - 13 品質環境・サプライチェーン本部



ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとして当社の各種情報を公開しておりますのでご覧ください。



<https://www.daidan.co.jp/>

「ダイダンレポート2021」を発行



当社の事業活動やCSR活動に加え、財務・非財務データを盛り込んだ統合的な企業レポート「ダイダンレポート」は、下記のホームページリンクよりダウンロードが可能です。

ダイダンレポート2021

<https://www.daidan.co.jp/sustainability/report/>

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
1単元の株式の数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告により行います。 当社ホームページに掲載いたします。 (https://www.daidan.co.jp/finance/koukoku/)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

UD
FONT



 **ダイダン株式会社**

〒550-8520
大阪市西区江戸堀1丁目9番25号
電話(06)6447-8000